

5階「ハグクミパーク」を中心に、年間を通じて、ご家族で体験・参加できるさまざまなイベントを実施しております。

●小網代の森 環境活動 パネル展● ～みんなで京急沿線の自然を守ろう～



●ゴミと資源の分別体験● ～みんなで分別をやってみよう～



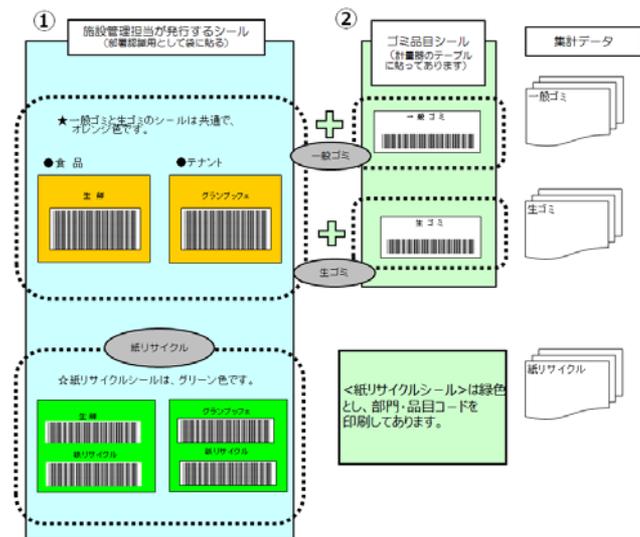
●「環境絵日記」作品展● ～子どもたちが考える未来の横浜～



ゴミシール運用ルール

廃棄物減量化推進
2017年04月01日改訂

- ★オレンジ色の「部署（売場）シール」は、B2Fにある「一般ごみ」と「生ゴミ」の品目をスキャンして初めてひとつのテーブルになります。
- ★緑色の「紙リサイクルシール」は、1枚で部署コードと品目コードが印刷されています。



ごみの分別



売場から排出されるゴミは全て分別します

- エコマーク活動の一環で、排出するゴミの分別・計量を実施しております。全ての売場で、ゴミシールを貼り、分別排出するルールを徹底しております。

総合ゴミ 排出ルール

廃棄物減量化推進
手順-03
2017年04月01日改定

種別	品名・排出方法	シール	排出場所	計量	計量方法	
処分するもの	一般ゴミ（焼却）	① 布類・清掃ゴミ、水コリ・濡れた紙と、タンボール・茶殻・ココロ カーペット、 保冷剤 等……まとめて袋に入れる	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付 京急サービスがスキャンして計量
	産業廃棄物	② たばこの吸い殻……火の始末をしてから捨てる。	×	赤バケツ	×	計量しません
		① コンビニ弁当等のプラスチック・スチロール ……必ず洗浄して、袋に入れる。	オレンジ	グレーコンテナ	×	計量しません
		② ガラス瓶類……売場ごとに直接持込む。 ③ 金属類（什器・針金等）……売場ごとに直接持込む。 ④ 百貨店統一ハンガー……B2F商品管理担当へ まとめて袋に入れる。	オレンジ	直接地下2階へ持込	○	京急サービスにて計量
乾電池		×	商品管理担当へ	×	計量しません	
		×	グレーコンテナ	×	計量しません	

種別	品名・排出方法	シール	排出場所	計量	計量方法	
リサイクルするもの	紙ゴミ	① 紙は 全て リサイクルする……まとめて袋に入れる ※ 食品が付着等の 汚れや粘着物、臭い がついた紙はリサイクル不可 ⇒ 一般ゴミ（焼却）扱いとなる ② 百貨店印刷物（チラシ等）の残りは、印刷元にて処分の事	紙 グリーン	グレーコンテナ	○	ゴミ袋貼付シール（部門・担当名入） をスキャンして計量します
	生ゴミ	残飯・賞味期限切れ食品・端物・植物等……売場ごとに直接B2Fへ持込む。 ※ はし、紙ナプキン、容器等の 混入は不可 （個人の食事の残飯や、茶殻等極少量物は、一般ゴミとする）	オレンジ	直接地下2階へ持込	○	各自で計量 ※袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付
	タンボール	売場ごとに直接持込む。 ※ 濡れたタンボールや、タンボールの細切れ は、リサイクル不可 ⇒ 一般ゴミ（焼却）扱いとなる	×	緑コンビテナ	○	京急サービスにて計量
	数値プラスチック	① 無地の白色・透明ビニール（シール付可）……売り場ごと袋にまとめて入れる ② プラスチックハンガー（金属フック付可）……売り場ごと袋にまとめて入れる ③ PPバント（ブラ留め具は 硬質プラスチック ）……売り場ごと袋にまとめて入れる ④ 色付プラ・ビニール（シール付可）と緩衝材は、種類ごとに袋に入れる	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付 京急サービスがスキャンして計量
	硬質プラスチック	硬質プラスチックだけの袋に入れる。 アルミ缶、スチール缶 スプレー缶は必ず エア抜き をし、売場ごと袋にまとめて入れる キャップを取り、潰して フィルムは取りはずし、売り場ごと袋にまとめて入れる 発泡スチロール 一升瓶 洗淨し、売場ごと直接B2Fへ持込む 一斗缶 中味を空にして 工具でスクラップ してから、売場ごと直接B2Fに持込む 廃油 一斗缶等、 容器に入れて 直接B2Fに持込む（ビニール袋厳禁！） ※ グリス の汚泥は 廃油 ではありません	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付 京急サービスがスキャンして計量
		×	直接地下2階へ持込	○	京急サービスにて計量	

エコマーク活動

売場から排出されるゴミは全て計量します

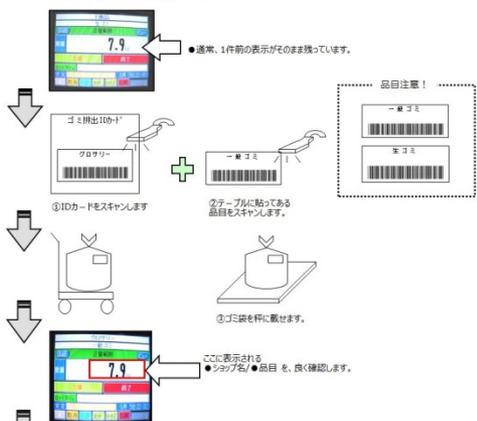
- エコマーク活動の一環で、排出するゴミの分別・計量を実施しております。
バーコードを印刷したゴミシールを全館に配布し、計量時に部門（店名）種別と重量をデータ化します。

ゴミ計量ルール-1(直接持込)

廃棄物減量化推進
2017年04月01日改訂

地下2階ごみ処理場に持ち込み・計量を行なう際の手順です。

- まず、品目ごとに分別がなされているか確認して下さい。
- 次に、所定のゴミシールが貼られているか確認して下さい。
貼付シールは「リサイクルシール」=紙ゴミ用(緑色)と、「売場名のみ」=紙ゴミ以外の全て(生、缶、プラ、ビン等)の2種類があります。
全ての袋にゴミシールを貼る必要があります。



- ショップ名・品目が間違いないか確認してから【加算】【終了】を押す。

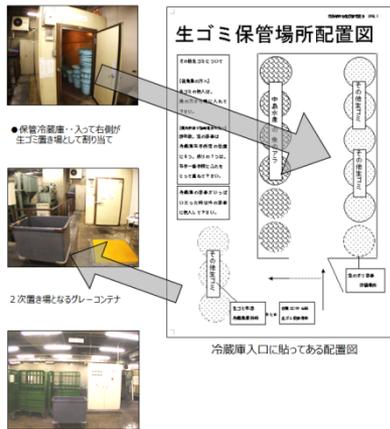


ゴミ計量ルール-2(生ゴミ保管場所)

廃棄物減量化推進
2017年04月01日改訂

生ゴミを計量した後の、保管場所についての手順です。

- 基本的には、冷蔵庫に保管します。
- 冷蔵庫内の桶が一杯で保管できない場合はグレーコテナに入れます。



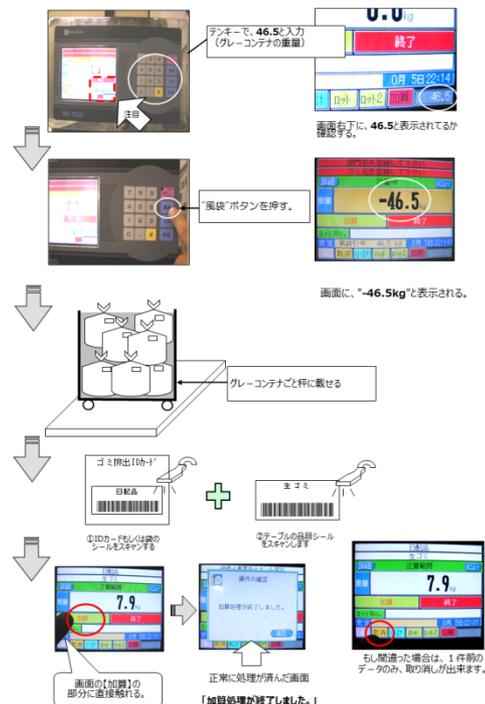
- 夜間の保管も同じ要領で、シール貼り・計量のルールを守って下さい。

ゴミ計量ルール-3(生グレーコテナごと計量)

廃棄物減量化推進
2017年04月01日改訂

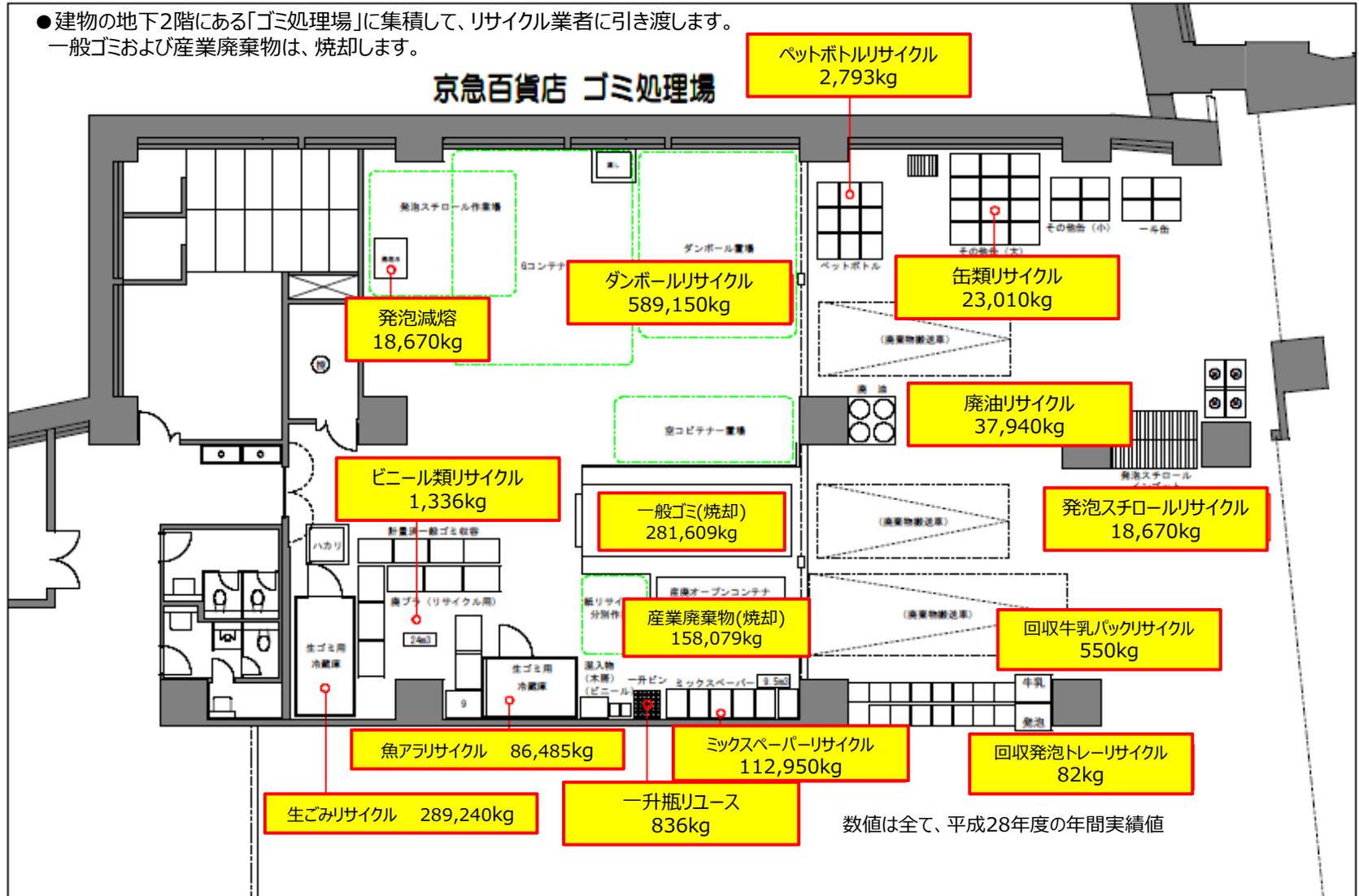
グレーコテナに載せたまま、秤にかける場合の手順です。

- 必ず一品目でまとまっていて、袋ごとにシールが貼ってあること。
- グレーコテナの重量は**46.5kg**です。
- IDカードを忘れずに、必ず持参してください。



- 建物の地下2階にある「ゴミ処理場」に集積して、リサイクル業者に引き渡します。
一般ゴミおよび産業廃棄物は、焼却します。

京急百貨店 ゴミ処理場



数値は全て、平成28年度の年間実績値